

# 第10回 四国の港湾における地震・津波対策検討会議

平成30年度の予定（案）について

# 平成30年度の予定(案)について

## 平成30年度 検討内容(案)

- 「南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画」(広域海上BCP)の見直し
  - 法改正、新たな協定の締結や他の計画の策定を踏まえ見直しを行う。
    - ✓ 港湾法の改正(平成29年7月) 非常災害時における国土交通大臣による港湾施設の管理
    - ✓ 航路啓開活動に関する申合せを7機関で締結(平成29年12月)  
(近畿・中国・四国・九州地整、五・六・七管区海上保安本部)
    - ✓ 「緊急確保航路等航路啓開計画」策定(平成30年3月) 等
- 「緊急確保航路等航路啓開計画」の実効性検討
  - 「緊急確保航路等航路啓開計画」について、他地整との情報共有や連携について検討を行い、航路啓開活動への具体的な対応等、今後の検討すべき課題を抽出し検討の方向性を取りまとめる。
- 訓練の実施(11月~12月頃)
  - 包括協定や航路啓開に関する7機関の申合せ(平成29年12月)の手続きの確認等の実効性向上を目的に関係機関、関係団体等の参画による訓練の実施
- WG(11月~12月頃)、本会議(1月頃)の開催
  - 広域海上BCPの見直し、緊急確保航路等航路啓開計画の実効性検討、訓練の実施等に関して、WG及び本会議を開催して検討を進める。